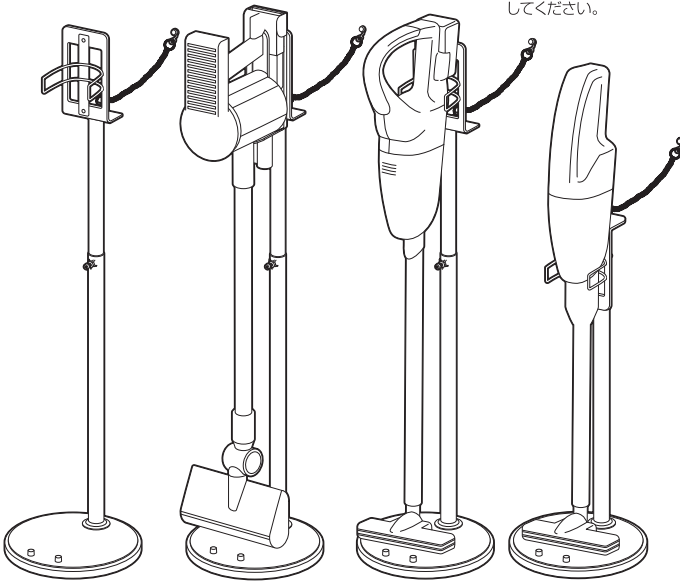


【完成図】
組み立ての際、参考にしてください。



スティッククリーナースタンド

取り扱い・組み立て説明書 **RCO-03E**

この度は、当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに、大切に保管しておいてください。

品質表示

- 外形寸法 (約) 幅30×奥行30×高さ77~123(cm) (ヘッド取付切替時高さ63~109cm)
- 構造部材 フレーム：金属 (スチール)
ベース：合成樹脂化粧繊維板 (塩化ビニル樹脂)
- 表面加工 エポキシ樹脂塗装

MADE IN CHINA

■本製品はスティッククリーナー用のスタンドです。
■高温多湿でない室内でご使用ください。

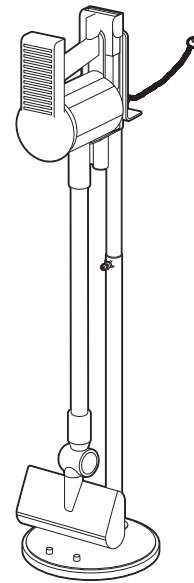
部品明細

■組み立てる前に部品が揃っている事を御確認ください。

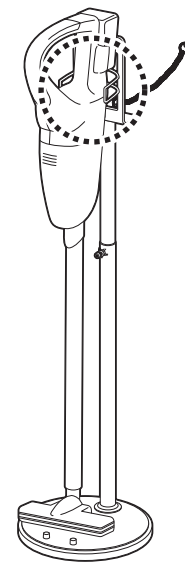
<p>(A)ポール</p> <p>※あらかじめ高さ位置固定ボルトが取り付けられています。</p> <p>1</p>		<p>(H)プラスボルト(長)</p> <p>予備1含3</p>	<p>(I)プラスボルト(短)</p> <p>予備1含3</p>
<p>(B)ベース</p> <p>1</p>	<p>(C)ヘッド</p> <p>1</p>	<p>(J)ナット</p> <p>予備1含3</p>	<p>(K)クッションシール</p> <p>予備1含7</p>
<p>(D)ブラケット</p> <p>※ダイソン製クリーナーを収納する場合は使用しません。</p> <p>1</p>	<p>(E)六角ボルト</p> <p>※ゆるみ止めのための青い塗料が付いています。</p> <p>予備1含3</p>	<p>(L)六角レンチ</p> <p>1</p>	<p>(M)スパナ</p> <p>1</p>
<p>転倒防止補助金具セット</p> <p>(N)チェーン</p> <p>※穴の大きい方が本体側 ※穴の小さい方が壁側</p> <p>(O)転倒防止補助用ニコピンセット セットで袋詰め</p> <p>ニコピン×1 キャップ×1 ピン抜きプッシュ×1 ピン×予備1含3</p> <p>※石こうボード以外の壁には取り付けないでください。</p>			

組み立て方法

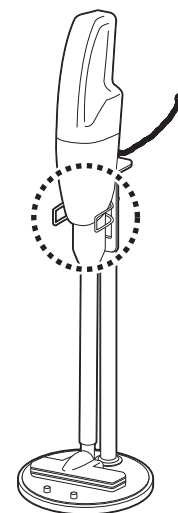
お手元のスティッククリーナーのタイプにより、組み立て方法が異なります。



A ダイソン製スティッククリーナーを設置する場合は **【P.3から】**



B ダイソン製以外のスティッククリーナーの上部を支えて設置する場合は **【P.7から】**

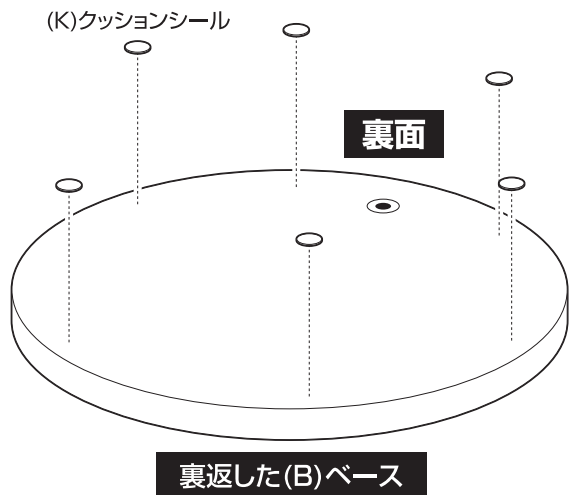


C ダイソン製以外のスティッククリーナーの下部を支えて設置する場合は **【P.11から】**

組み立て方法

A.ダイソン製スティッククリーナーを設置する場合の組み立て手順

A-1 ベースを裏返し、クッションシールを取り付けます。

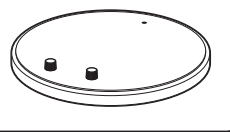


クッションシールは7枚ありますが、1枚は予備ですので計6枚貼り付けてください。

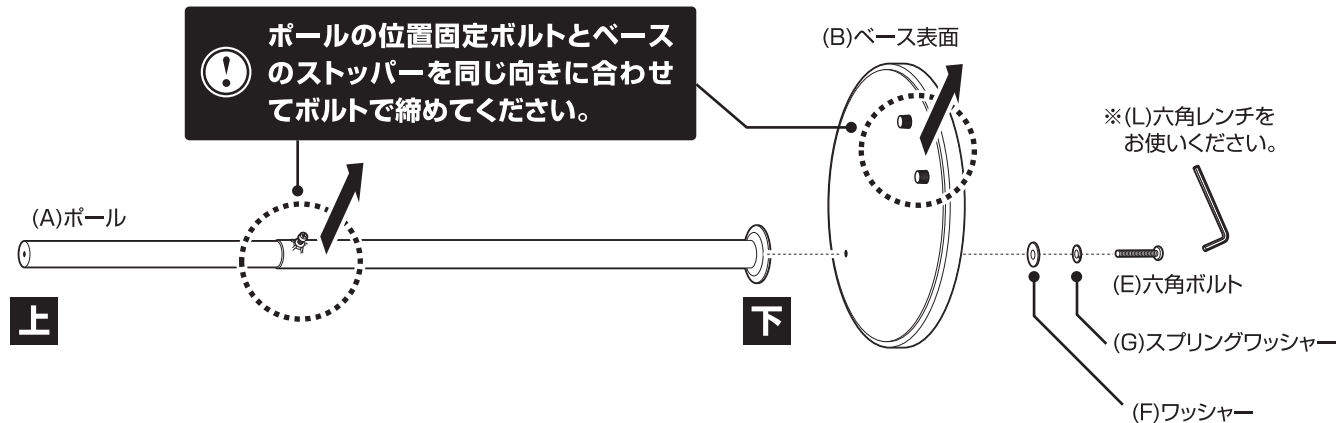
クッションシールは剥離紙をはがして等間隔に貼り付けてください。



※ストッパーが付いている方が表面です



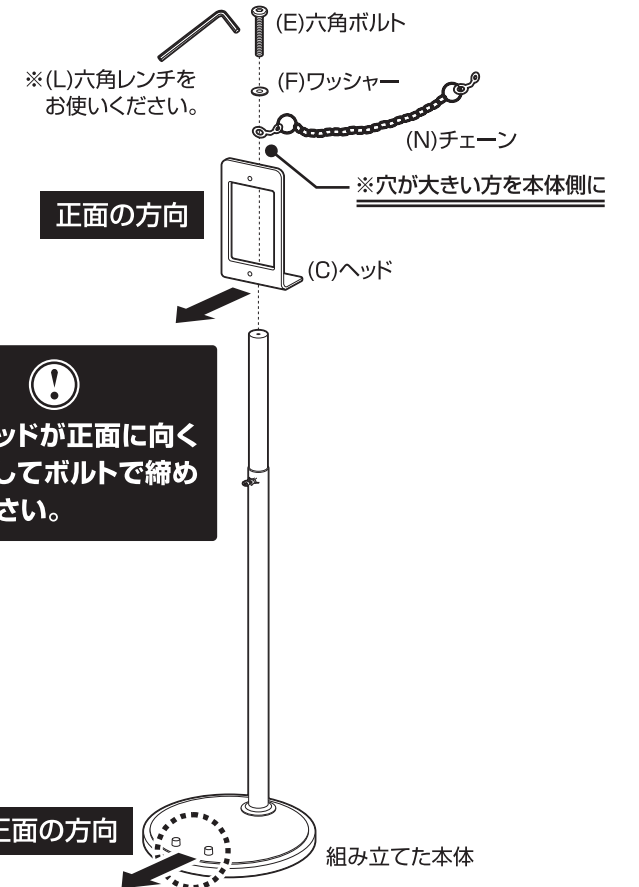
A-2 ポールにベースを取り付けます。



ボルトは最後までしっかり締めてください。締め付けが不十分だと設置時のぐらつきや転倒につながる恐れがあります。

ボルトは定期的に締めなおしてください。

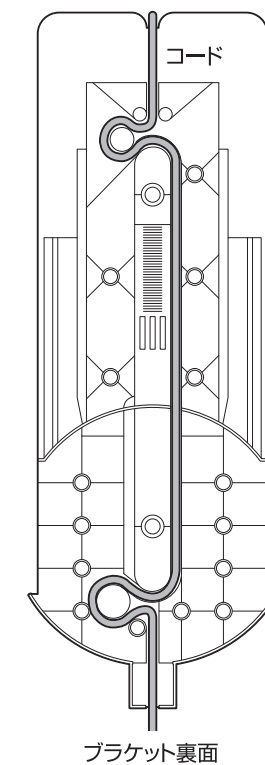
A-3 組み立てた本体を起し、ヘッドとチェーンを取り付けます。



A-4 ダイソンクリーナーのブラケット(別売)裏側の溝に、コードを正確にはめ込みます。

本製品は2017年5月までに日本国内で発売されたダイソン製スティッククリーナーに対応しております。これ以降に発売された機種に関してはご確認の上で使用ください

対応機種 (2017年5月現在)
V6シリーズ、V7シリーズ、V8シリーズ、DC30、DC31、DC34、DC35、DC43、DC45、DC61、DC62、DC74

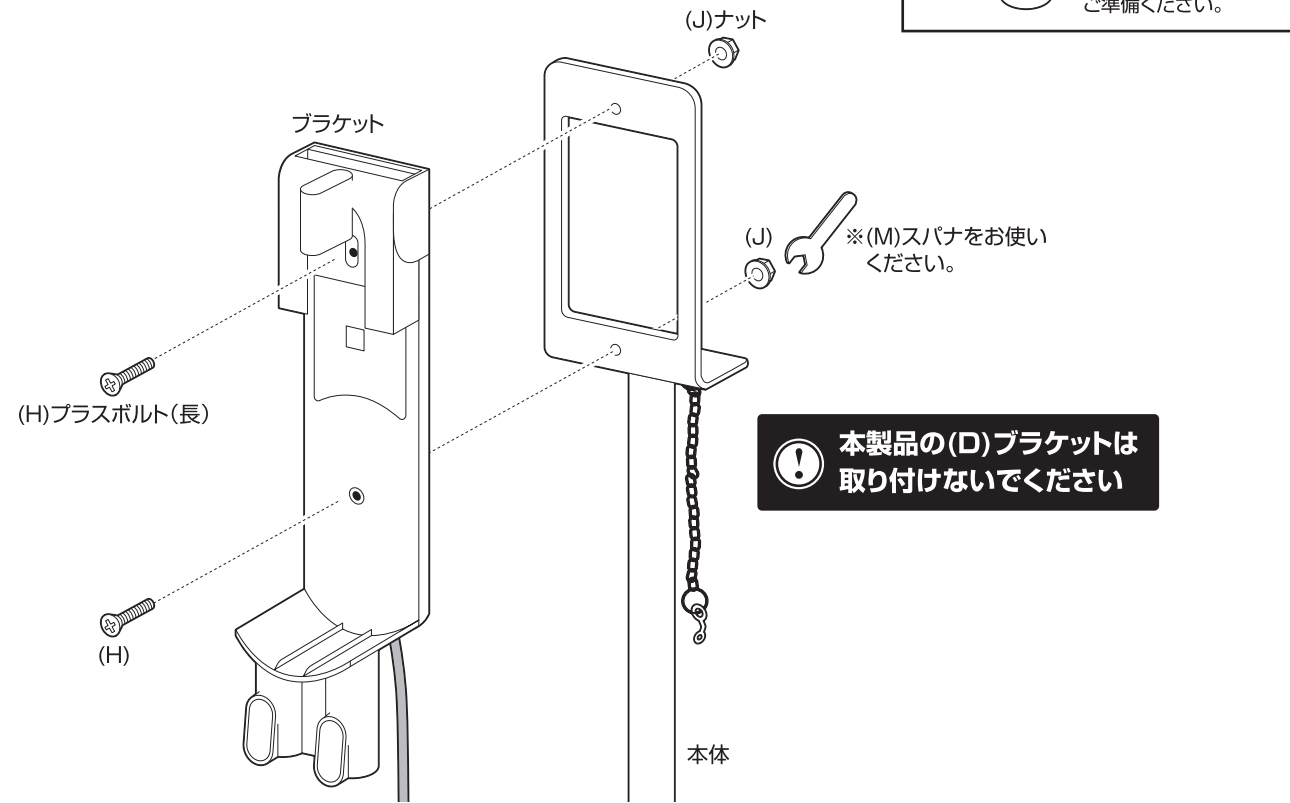


ダイソン製クリーナーの取り付けには専用ブラケットが必要です。本製品にはブラケットは付属されていません。

ブラケット裏の形状はクリーナーの機種により異なります。

組み立て方法

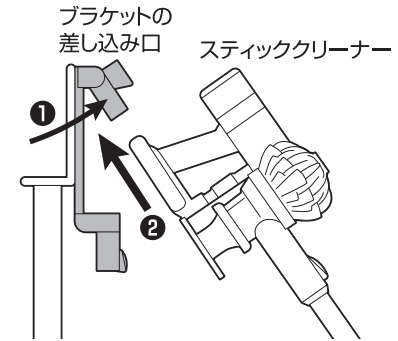
A-5 ボルト穴にブラケットの穴位置を合わせて、ボルトで取り付けて完成です。



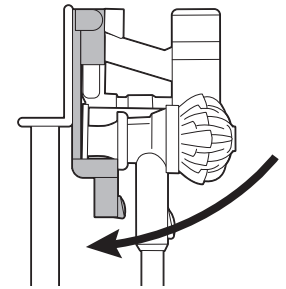
A-7

スティッククリーナーの取り付け方

① ブラケットの差し込み口を斜めにし、スティッククリーナーを奥まで差し込みます。

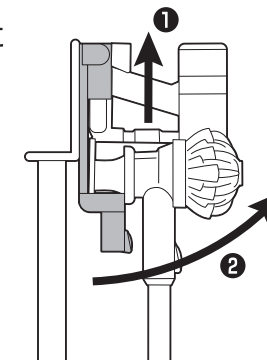


② ブラケットに戻してください。

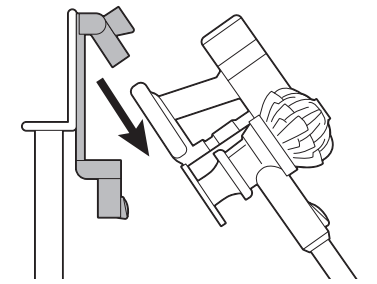


スティッククリーナーの取り外し方

① スティッククリーナーを上からあげてから斜めにします。



② ブラケットから取り外してください。

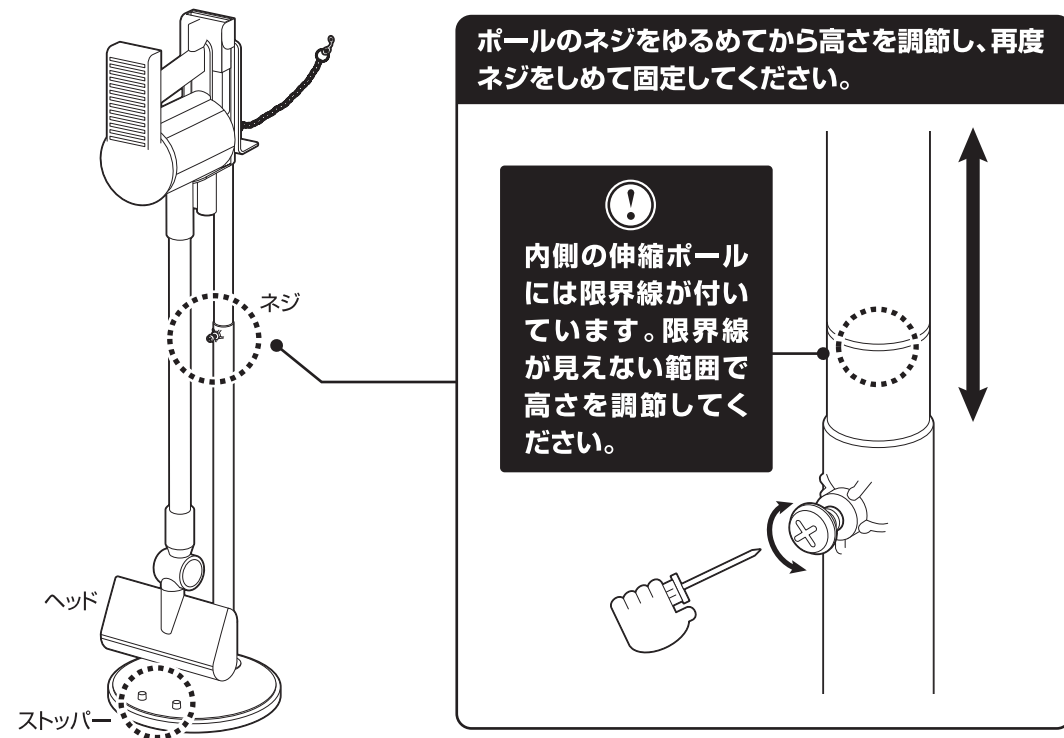


© 無断複製・転載禁止 1710

A-6

本体の高さ調節について

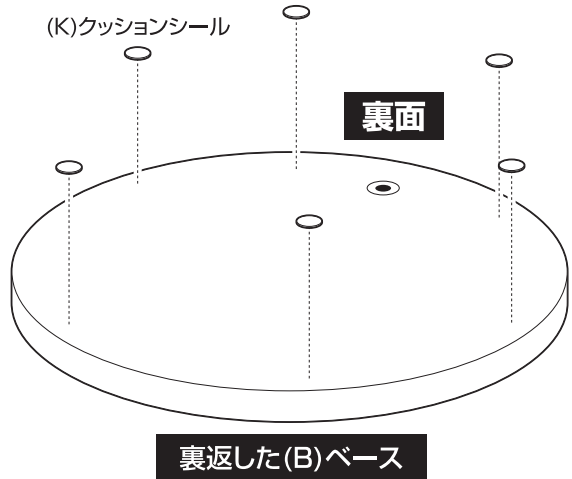
スティッククリーナーの付け外しの際に、ヘッドがストッパーに干渉しない高さに調節してください。



組み立て方法

B.ダイソン製以外のスティッククリーナーの上部を支えて設置する場合の組み立て手順

B-1 ベースを裏返し、クッションシールを取り付けます。

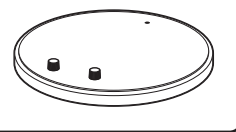


クッションシールは7枚ありますが、1枚は予備ですので計6枚貼り付けてください。

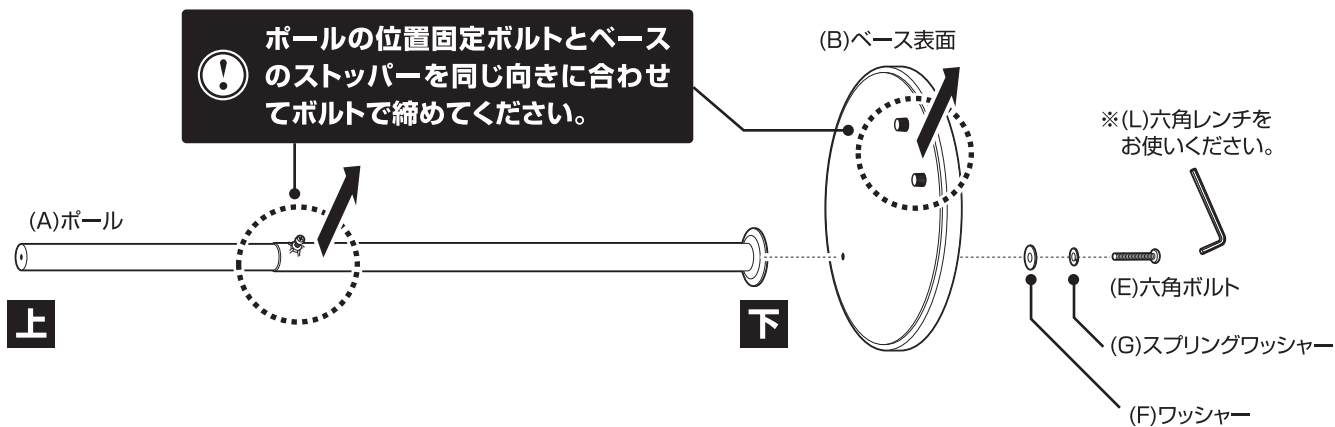
クッションシールは剥離紙をはがして等間隔に貼り付けてください。

(K)クッションシール

※ストッパーが付いている方が表面です



B-2 ポールにベースを取り付けます。

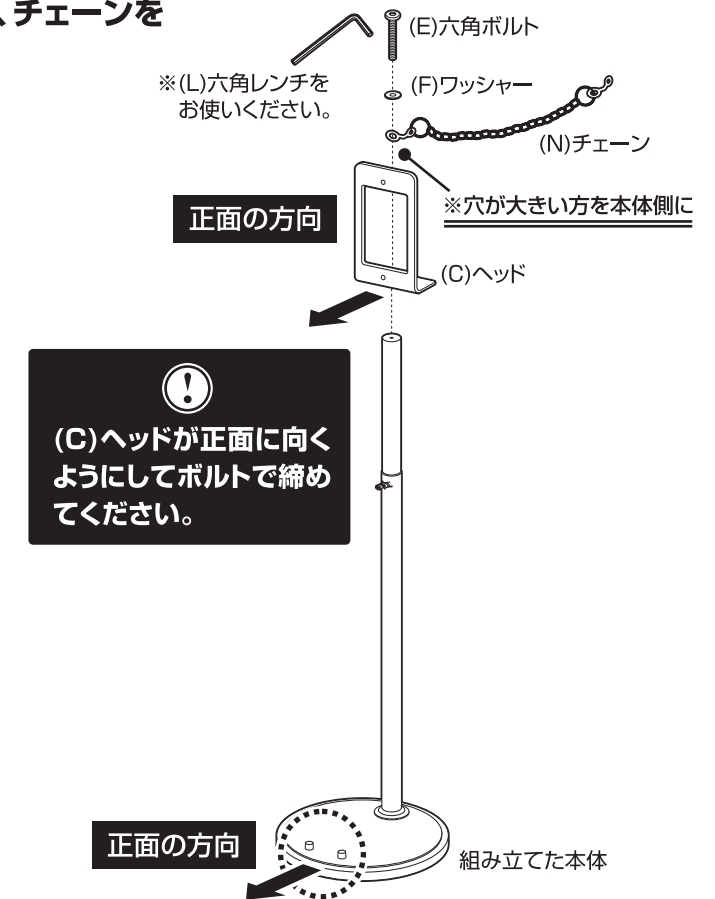
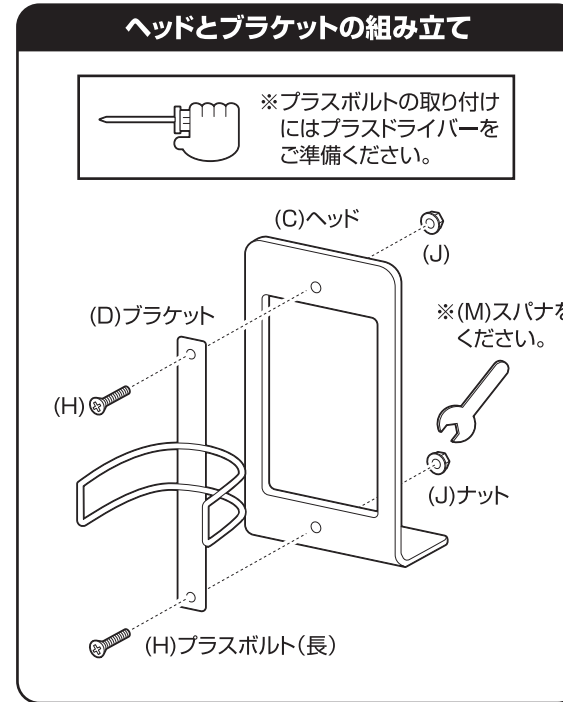


ポールの位置固定ボルトとベースのストッパーを同じ向きに合わせてボルトで締めてください。

ボルトは最後までしっかり締めてください。締め付けが不十分だと設置時のぐらつきや転倒につながる恐れがあります。

ボルトは定期的に締めなおしてください。

B-3 組み立てた本体を起し、ヘッド、ブラケット、チェーンを取り付けて完成です。

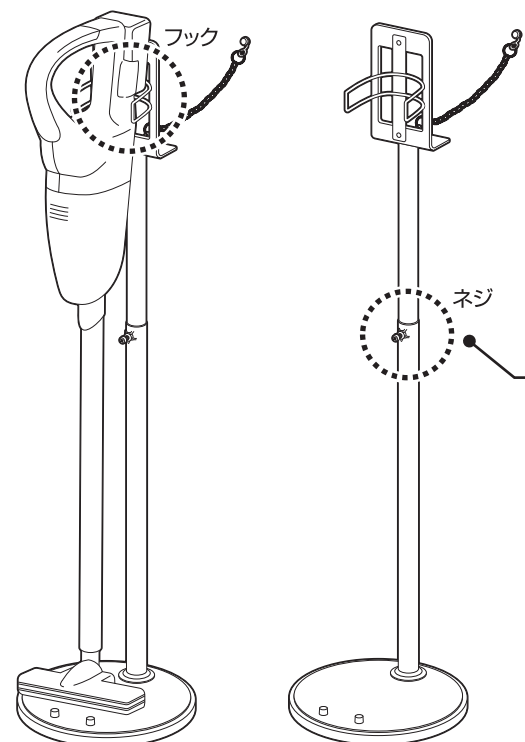


(C)ヘッドが正面に向くようにしてボルトで締めてください。

B-4

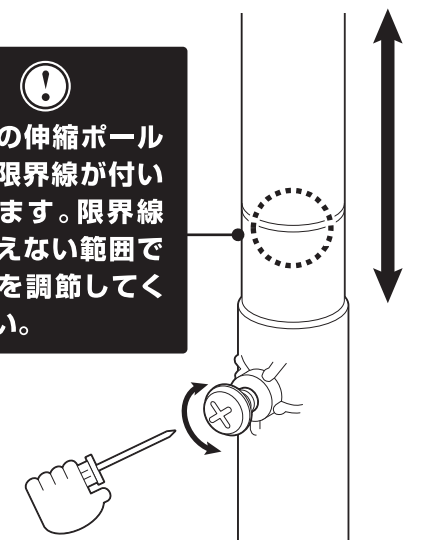
本体の高さ調節について

スティッククリーナーのくびれている部分にフックを引っ掛けます。フックの高さをくびれの位置にあわせてください。



ポールのネジをゆるめてから高さを調節し、再度ネジをしめて固定してください。

内側の伸縮ポールには限界線が付いています。限界線が見えない範囲で高さを調節してください。

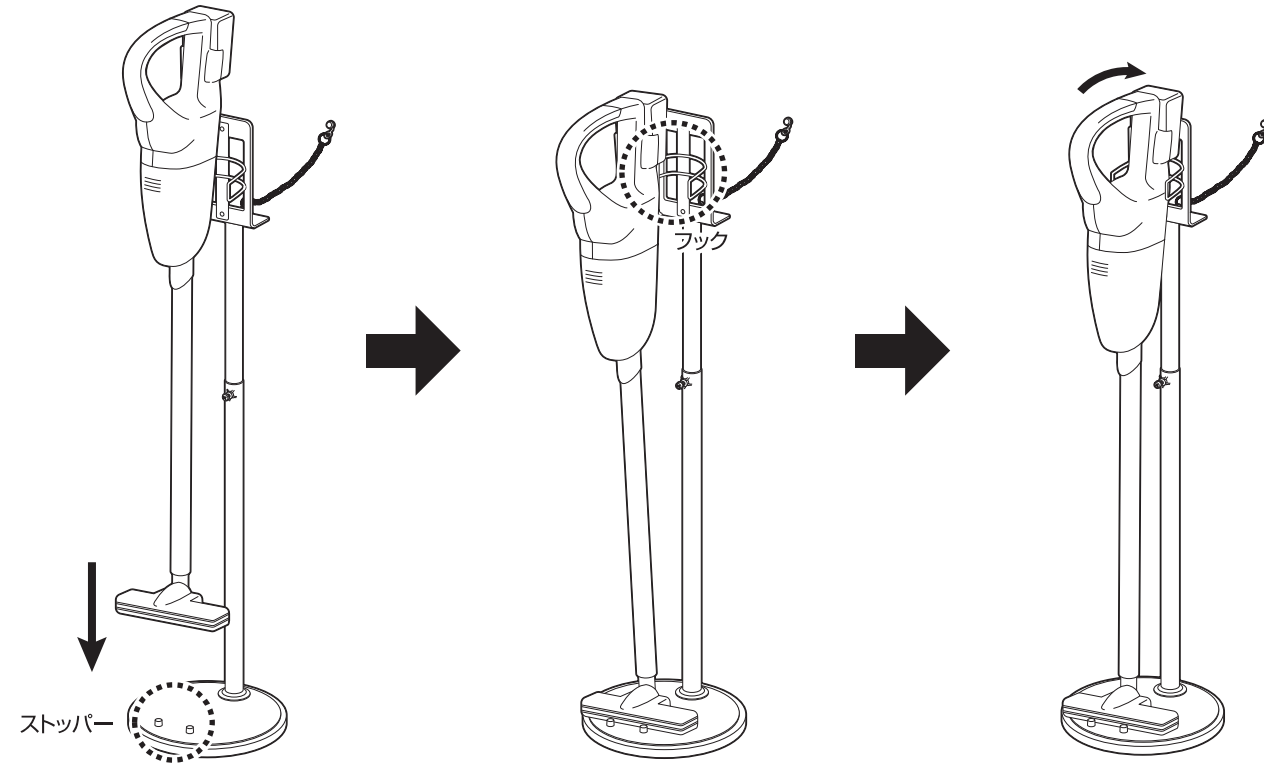


組み立て方法

B-5

スティッククリーナーの収納について

スティッククリーナーの先端をストッパーの内側に当ててから、フックの内側に収まるように倒してください。

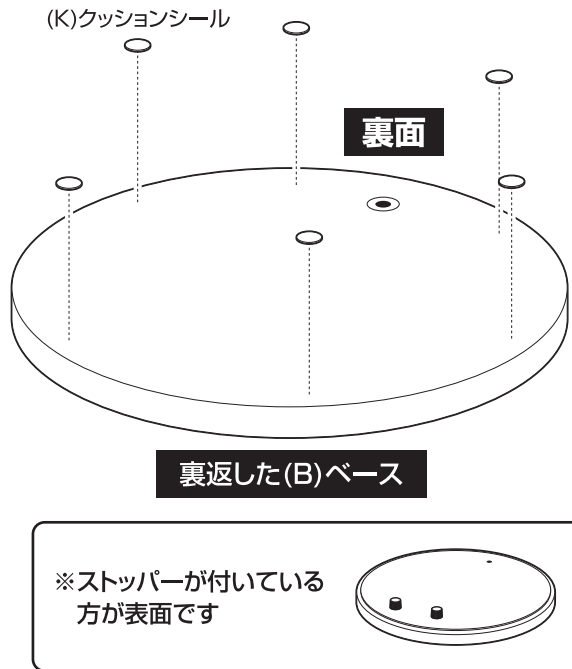


© 無断複製・転載禁止 17/10

組み立て方法

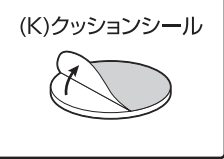
C. ダイソン製以外のスティッククリーナーの下部を支えて設置する場合の組み立て手順

C-1 ベースを裏返し、クッションシールを取り付けます。

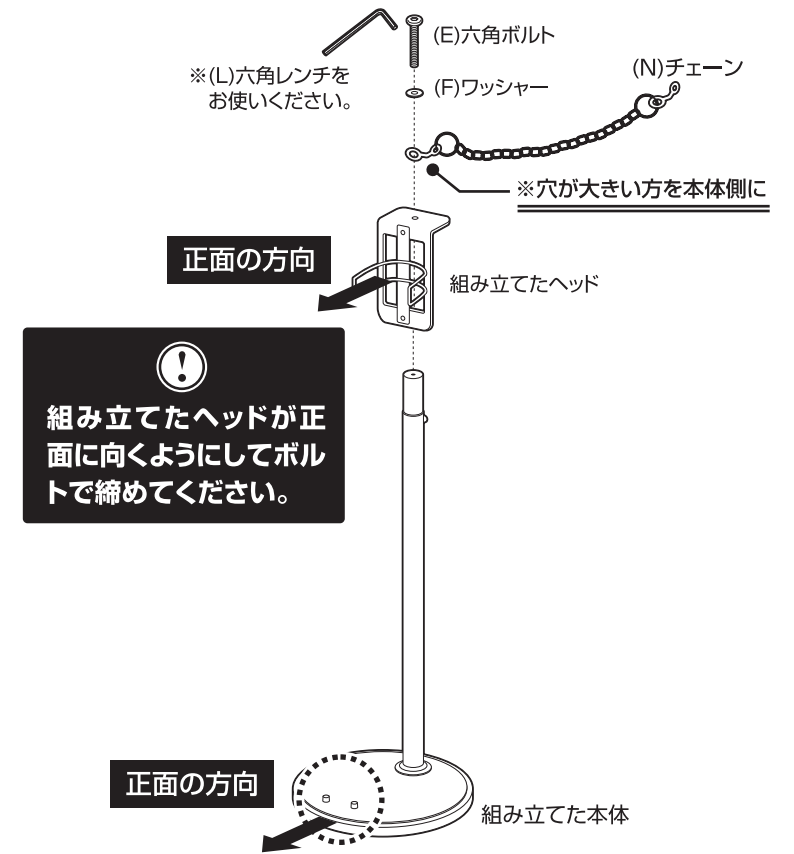
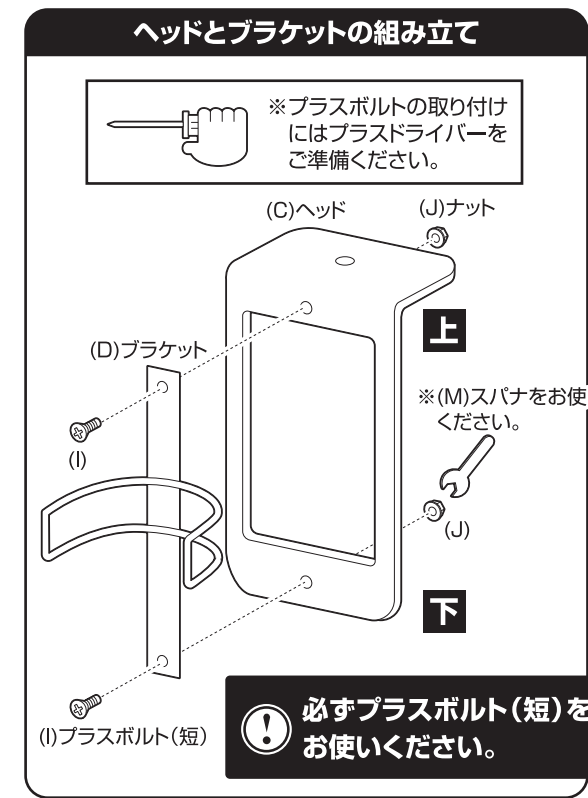


クッションシールは7枚ありますが、1枚は予備ですので計6枚貼り付けてください。

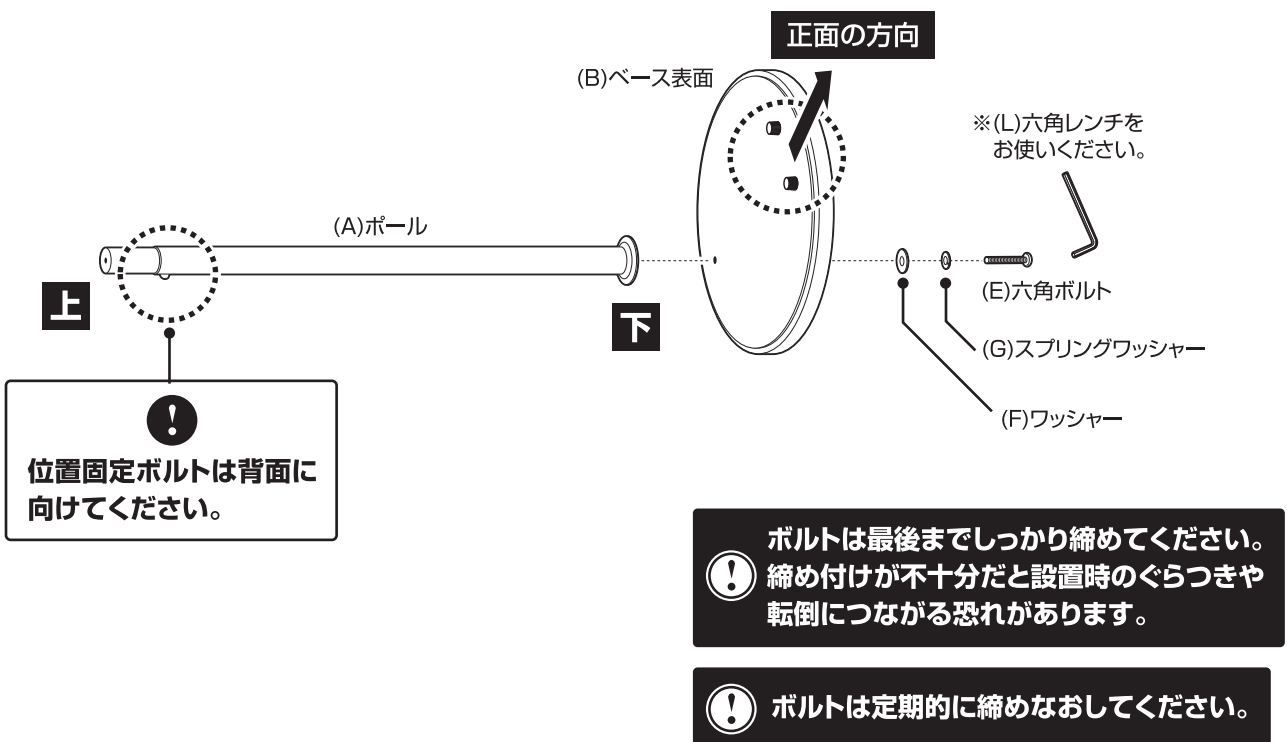
クッションシールは剥離紙をはがして等間隔に貼り付けてください。



C-3 組み立てた本体を起し、ヘッド、ブラケット、チェーンを取り付けて完成です。



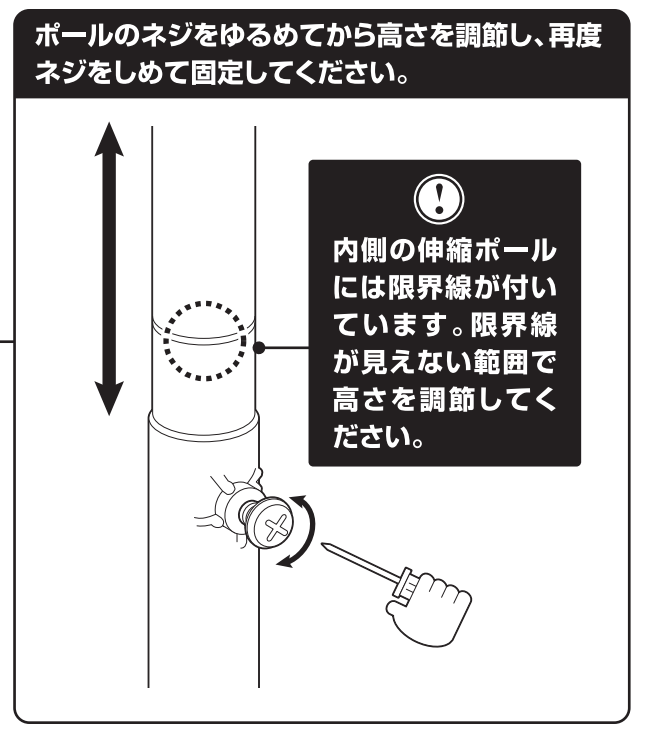
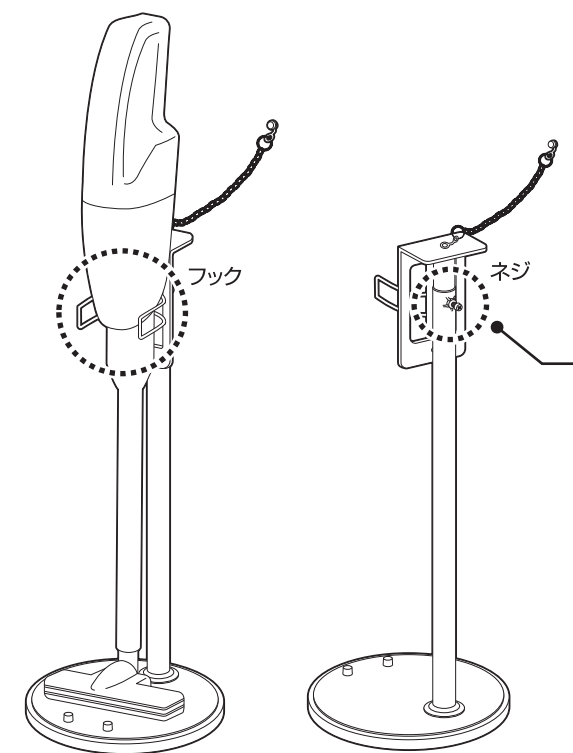
C-2 ポールにベースを取り付けます。



C-4

本体の高さ調節について

スティッククリーナーのくびれている部分にフックを引っ掛けます。フックの高さをくびれの位置にあわせてください。

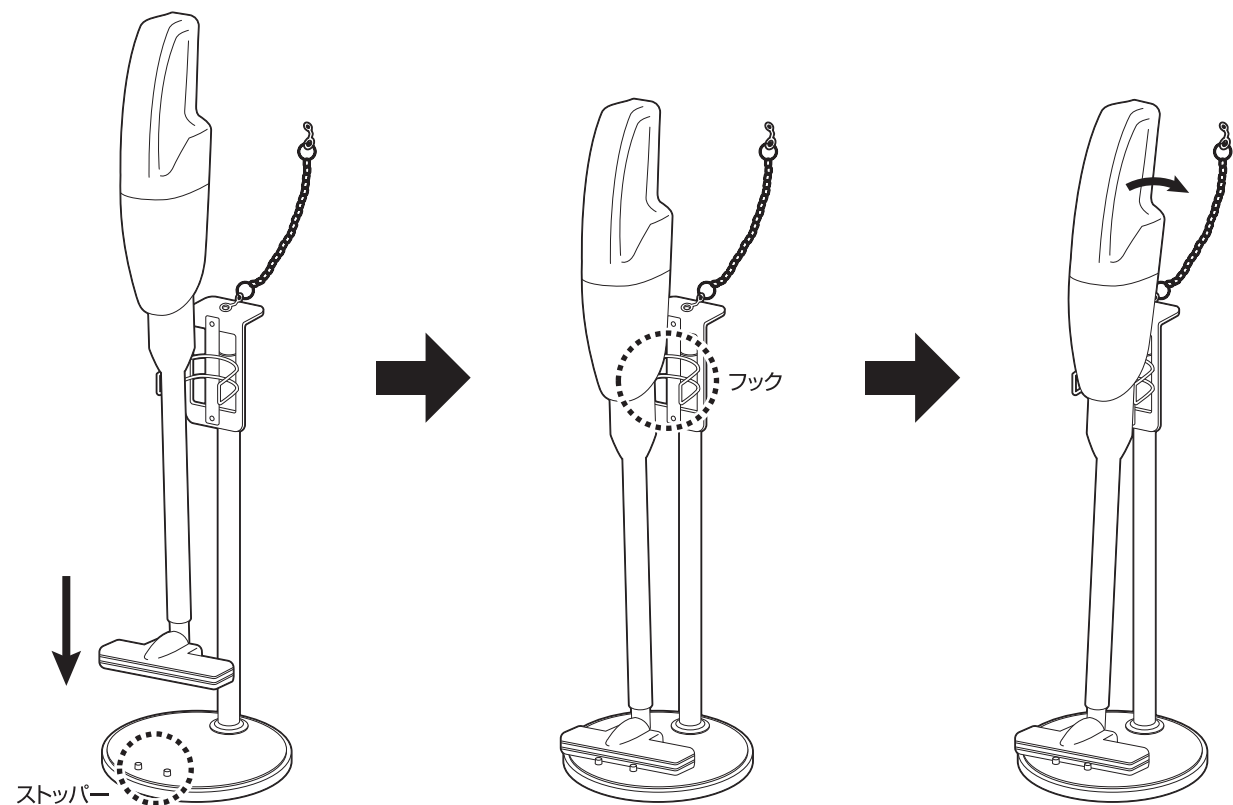


組み立て方法

C-5

スティッククリーナーの収納について

スティッククリーナーの先端をストッパーの内側に
当ててから、フックの上のように倒してください。



© 無断複製・転載禁止 17/10

組み立て方法

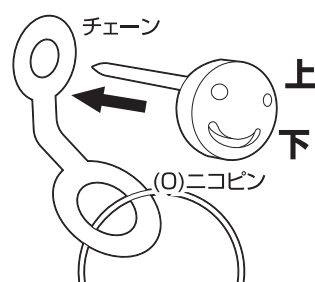
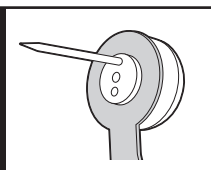
A・B・C共通 (O)転倒防止補助用ニコピンセットの壁への取り付け方および取りはずし方について

❗ 天然木、ベニヤ板、和室の土壁、コンクリート壁などには取り付けできません。

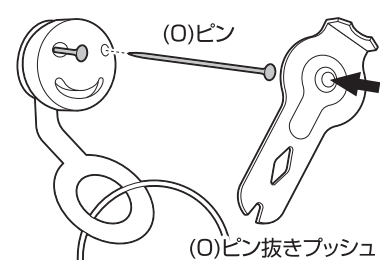
取り付け方

- ① ニコピンの上下を確認し、まっすぐに押込みます。

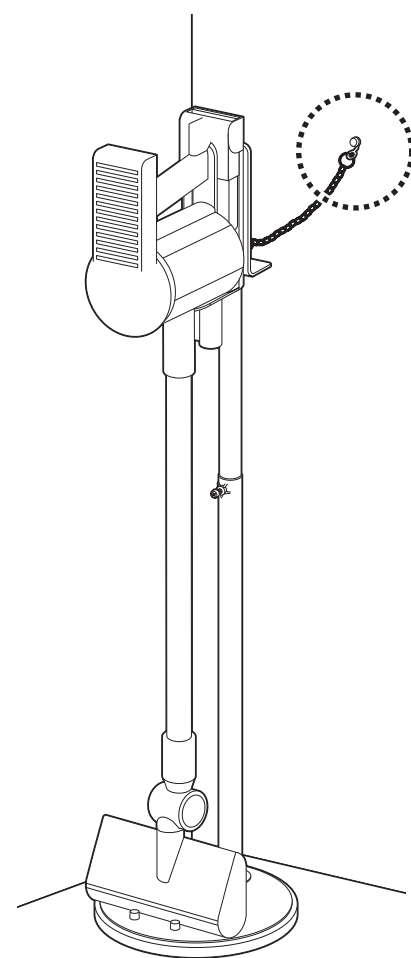
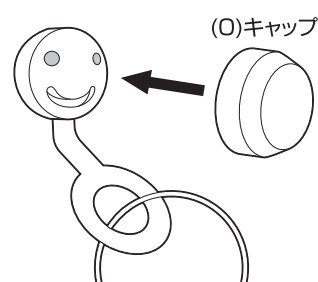
裏側の凸がチェーンの輪にはまるようにしてください。



- ② ピンをニコピンにピン抜きプッシュ・カナヅチ等で押込み固定します。

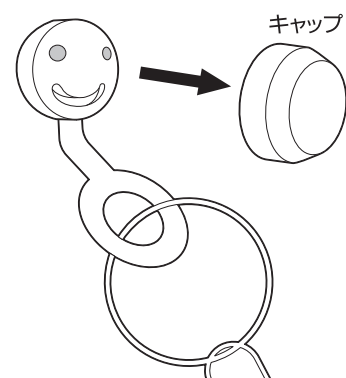


- ③ キャップをかぶせて完成です。

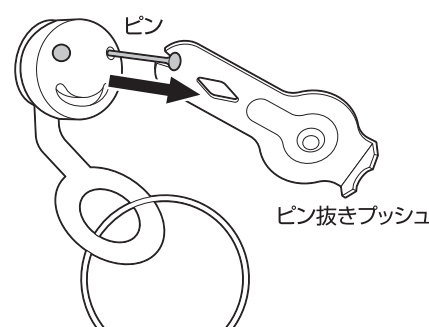


取りはずし方

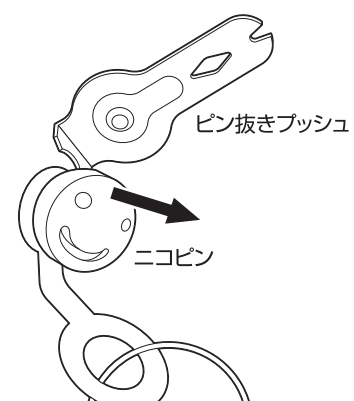
- ① キャップを取り外します。



- ② ピン抜きプッシュの先端でピンを引っかけて2本とも抜きます。



- ③ ピン抜きプッシュの逆の先端でニコピンを取り外します。

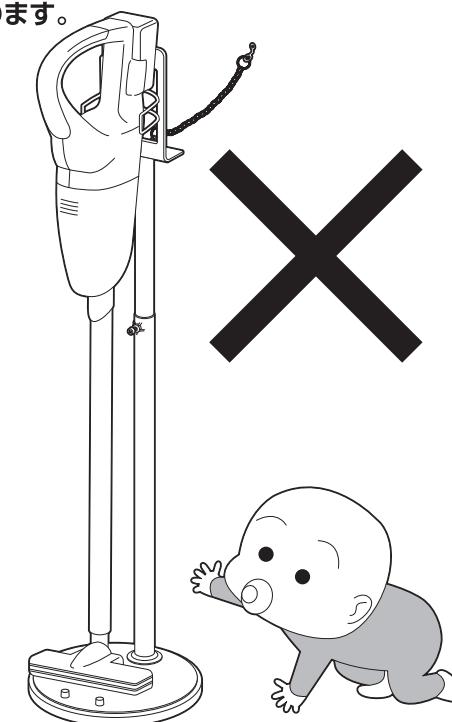
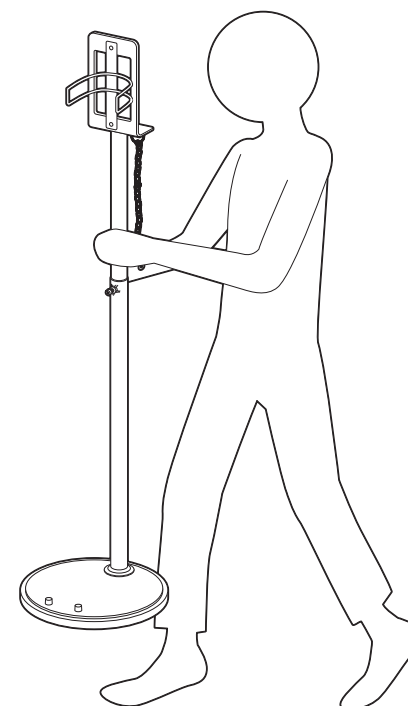


取り扱い上の注意

一般的なスティッククリーナーの場合

スタンド本体の持ち運びは必ずクリーナーを外した状態で行ってください。

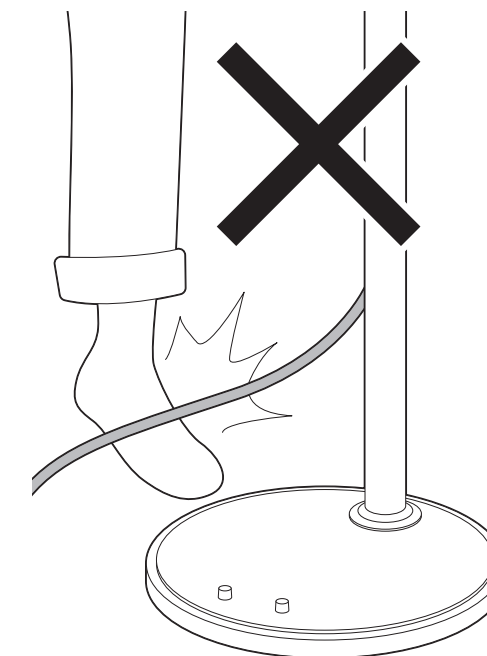
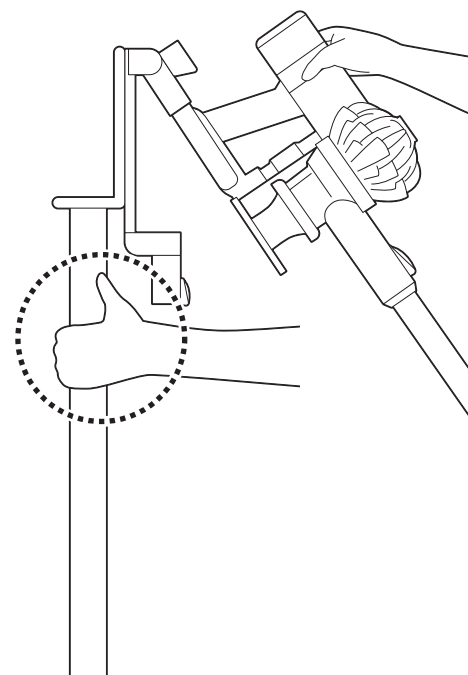
ペット、子供がぶつからないようご注意ください。商品の転倒、クリーナーの破損や子供の怪我につながる恐れがあります。



ダイソン製スティッククリーナーの場合

クリーナーの取付け・取外しを行う際には、必ずスタンド本体を手で押さえながら操作を行ってください。

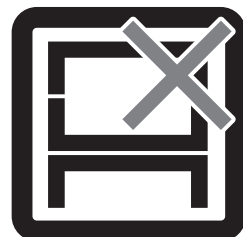
スタンドから延びる充電コードを引っ張ったり、足を引っ掛けないようご注意ください。本体の転倒・クリーナーの破損等につながる恐れがあります。



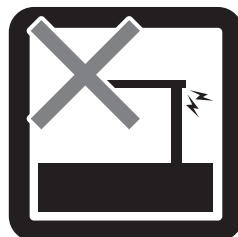
危険



家庭用ですので
業務用には使用し
ないでください



本来の用途以外
の使い方はしな
いでください

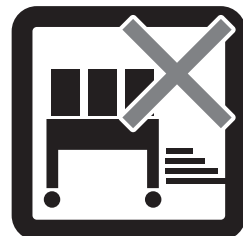


異常が生じたま
ま使用しないで
ください

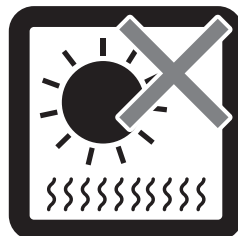
警告



偏った荷重や過
度な荷重は掛け
ないでください



物品をのせたま
ま移動を行わな
いでください



直射日光や高温
多湿な場所に設
置しないでくだ
さい

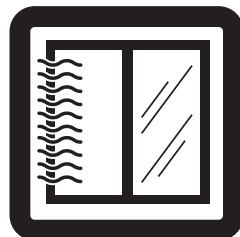
注意



ストーブ等の火
気の近くには設
置しないでくだ
さい



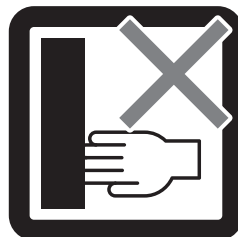
分解・改造はし
ないでください



開梱の際は換気
に十分注意して
ください



各部の組み立て
がきっちりなさ
れている事をご
確認の上でご使
用ください



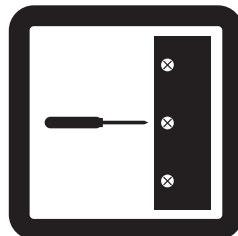
回転部や可動部
の指はさみ等に
注意してくだ
さい



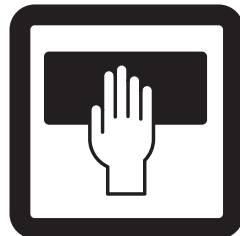
お子様が乗っ
たり、押したり、
遊んだりしない
ように注意して
ください



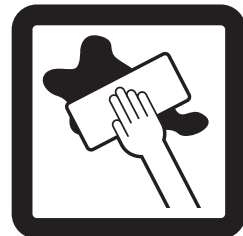
水平な場所に設
置してください



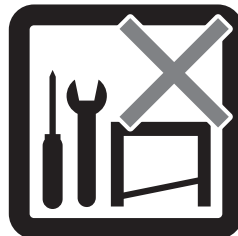
定期的にボルト
・ネジ類を締め
直してください



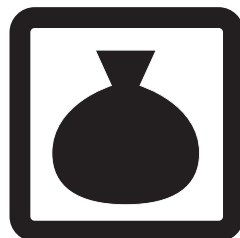
お手入れにはか
たく絞ったタオル
等をお使いくだ
さい



水気のあるもの
をこぼしたらすぐ
に拭き取ってくだ
さい



お客様のお取扱
いの不注意によ
る破損等の補償
はいたしかねま
す



廃棄する際は居
住地域の処理法
に従ってください



本組立説明書を
許可無く転載す
ることは禁止し
ております

取扱い・組立説明書は大切に保管してください

この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

1. 製品購入後すみやかに、部品・部材を確認してください。不足及び不具合があった場合は、部品・部材の発送、不具合品の交換対応させていただきます。

2. 以下に該当する場合には、1の適用はできませんので予めご了承ください。

- (1)取扱い・組み立て説明書、製品ラベルなどの記載に反するお取り扱いによる故障または損傷。
- (2)ご購入後の設置場所の移動やご使用中における落下・衝撃などに起因する故障または損傷。
- (3)保管上の不備及び手入れの不備による故障または損傷。
- (4)一般家庭以外での使用（業務用での長時間使用等）による故障または損傷。
- (5)ご使用上の誤りあるいは不当な改造や修理に起因する故障または損傷。
- (6)ご使用の経年による消耗品の損傷。
- (7)火災・地震・落雷その他天災あるいは外部要因の異常に起因する故障または損傷。
- (8)オークションなどの個人間売買を含む中古販売による製品。

当製品につきまして
ご不明な点がございましたら
右記までご連絡ください。

消費者窓口 フリーダイヤル

0120-069-060

■AM9:00~PM5:30 土日祝除く
発売元：株式会社 山善 家庭機器事業部
〒550-8660 大阪府大阪市西区立売堀3丁目2番5号

※故障及びお問い合わせは、お買い求められました販売店までお申し付けください。
※商品の仕様は予告なく変更する事があります。